

令和8年度

岐阜県中学校総合体育大会

バドミントン競技

期 日 令和8年 7月21日(火)・22日(水)

会 場 山県市総合体育館

・・・大会役員・・・

大会会長 岐阜県中学校体育連盟 会 長 後藤 隆正

大会副会長 岐阜県中学校体育連盟 専門部長 奥村 浩司

競技委員長 岐阜県中学校体育連盟 専門委員長 平池 直哉

競技副委員長 岐阜県中学校体育連盟 副専門委員長 野中 優希

(西濃地区中学校体育連盟 専門委員長)

競技委員 <進行> 大橋擁太郎 野中優希 桑山正二郎 古谷卓也

<記録> 森下信人

<召集> 河合早苗 増田晃佑 岩田圭太

<審判> 岐阜県バドミントン協会 審判委員長 多田 達矢

総務委員長 飛騨地区中学校体育連盟 専門委員長 岩田圭太

総務副委員長 西濃地区中学校体育連盟 専門委員長 野中優希

総務委員 古谷卓也 河合早苗 <*総務委員は救護担当と接待を兼ねる>

審判長 西濃地区中学校体育連盟 大橋擁太郎

記録報道 可茂地区中学校体育連盟 専門委員長 森下信人

救護役員 美濃地区中学校体育連盟 専門委員長 河合早苗

会場・式典 東濃地区中学校体育連盟 専門委員長 増田晃佑

審判員 岐阜県バドミントン協会 審判委員会 審判委員長 多田達矢

岐阜県立加納高等学校 審判副委員長 武藤芳紀

岐阜県バドミントン協会 審判員会 審判団

補助員 県大会出場地域クラブの方々

※本大会の主審は県大会出場の地域クラブの方々に行っていただきます。

主審フォローを岐阜県バドミントン協会審判委員会に行っていただきます。

※両日、初回戦のみ、シード校及びシード選手に線審・点審を行っていただきます。

(バドミントン競技1)

◇開会式 (司会：河合早苗)

- 1 開会宣言 (平池)
- 2 担当校長挨拶 各務原市立桜丘中学校 奥村 浩司校長先生
- 3 閉会通告 (増田晃佑)

◇閉会式 (司会：河合早苗)

- 1 閉会通告 (増田晃佑)
- 2 成績発表 (野中優希)
- 3 表彰：男子団体→女子団体→男子W→女子W→男子S→女子S
- 4 担当校長講評 奥村 浩司 校長先生
- 5 閉会宣言 (平池)

◇ 期日	令和8年7月21日(火) 団体戦	／	22日(水) 個人戦
	体育館開場 8:40頃	／	体育館開場 8:40頃
	監督者打ち合わせ 8:50頃	／	監督者打ち合わせ 8:50頃
	開会式 21日(火) 9:30～	／	試合開始 練習終了後
	試合開始 21日(火) 開会式終了後	／	閉会式 22日(水) 16:00頃

◇会場使用上諸注意

- ・体育館内の施設・器具の扱いには十分に注意する。
- ・施設は利用者が気持ちよく使用できるよう、公共でのマナーを守る。
- ・ゴミは体育館のゴミ箱に捨てることなく、各自で必ず持ち帰る。
- ・応援席は特に指定しないが、互いに譲り合って使用するようにする。
- ・貴重品の管理は各部、もしくは各自で行う。
- ・緊急車両等が駐車場にスムーズに入れるよう、白線外への駐車はしない。駐車場には限りがありますので、できるだけ各学校、乗り合わせで参加してください。
アイドリングストップにご協力ください。

◇救護体制

- ・大会本部に救護席を設置する。救護マークを目印とする。
- ・熱中症対策として、試合前や休憩中、インターバル時などに水分補給とミネラル補給を各部、各自で確実に行うこと。
- ・熱中症の症状が見られる場合は直ちに救護に連絡すること。
- ・緊急の場合、保護者や引率者の指定の病院があれば、その病院に運ぶ。指定がない場合は下記の救急病院に搬送し、大会役員(会場係)も付きそう。総務は県大会本部に連絡する。

◇大会運営上諸注意

- ・規則は2026年度日本バドミントン協会競技規則に準ずる。
 - ・試合球は水鳥球 第一種検定球 表示番号3とする。(持ち寄り規定あり。)
 - ・タイムテーブルを目安に、1日目は団体戦、2日目は個人戦を行う。
 - ・団体戦・個人戦共に15点3ゲームで行う。
 - ・個人戦の3位代表決定戦についても、15点3ゲームで行う。
 - ・団体戦はどちらかのチームが1回戦の場合、勝負が決しても3試合目を1ゲームのみ行う。
 - ・団体戦チームは、監督(同一校教職員)・マネージャーまたはコーチ1名・選手5～7名とする。コーチとは、校長印・代表印のある参加申込書に記入された者のみとする。
 - ・個人戦は登録された監督、コーチ、登録選手がベンチに入ることができる。
 - ・コーチは、複数の学校にまたがって登録することはできない。
 - ・申込書に記入されていないコーチのベンチ入りは禁止する。
 - ・応援での鳴り物(ペットボトルなど)の使用、ギャラリーからのサイドコーチは禁止とする。
 - ・インターバルは8点時の60秒間、1ゲーム終了時の120秒とし、残り20秒でコート入る。
 - ・各試合前の練習時間は、設けず対戦相手とクリア等の試打を行い、すぐに試合を開始する。
-
- ・試合中のタオルの使用や給水はインターバル時を原則とする。インプレー中に必要な場合は、必ず主審に許可を申し出ること。ただし、遅延行為とみなされる場合は、警告(1回目)やフォルト(2回目)とする。
 - ・東海大会へは男女ともに、団体はベスト2、個人はベスト4が出場する。

- #### ◇表彰
- ・団体 優勝校は優勝旗(持ち回り)・賞状・メダル
2位 準優勝楯・賞状 3位 賞状
 - ・個人 優勝者は優勝杯(持ち回り)・賞状・メダル
2位 賞状 3位 賞状

- #### ◇服装
- (1) 競技時の服装は、上下とも白一色
(バドミントン協会が認めた検定合格ウェアも可)
 - (2) 上衣の背面中央に校名と名字をつける。
大きさは縦20cm、横30cm、文字黒又は濃紺が望ましい。
同姓の生徒がいる場合は名前の一文字を入れる。

◇練習割り当て

- ・タイムテーブル参照

※岐阜B1=岐阜地区男子団体戦1位校